

令和元年度 事業計画について

1 基本方針

少子高齢化が一段と進み生産年齢人口が減少し、一億総活躍社会といわれるなど社会環境が急激に変化する中、上尾市シルバー人材センターは公益社団法人となつてからの第二次「中期5ヵ年計画」を本年3月に策定いたしました。

令和元年度はこの5ヵ年計画を踏まえ、シルバー人材センターの基本理念である、「自主・自立、共働・共助」のもと、会員の主体的な参画と、会員、事務局職員が一丸となつて目標の達成を目指します。

2 実施計画

(1) 会員の増強

- ・入会を希望する高齢者のために、会場の選定や入会手続きの簡素化を図りながら、毎月1回入会説明会等を開催し、新規会員の入会促進に努めます。
- ・昨年に引き続き女性のための入会説明会を開催し、女性会員の入会を促進します。
- ・会員ご紹介カードの活用を図ります。
- ・女性向けの魅力ある講習会や研修会を実施しセンターの魅力を高め入会の促進を図ります。
- ・就業以外の魅力を高め退会会員の抑制に努めます。

(2) 就業の拡大

- ・公共事業の受注拡大と、広報等の配布について、昨年に引き続き市行政に働きかけを行います。
- ・新規就業の確保、拡大に努めます。
- ・フレイル予防事業を推進します。
- ・総合事業のさらなる受注のため、地域包括支援センターとの連携を密にするとともに、就業機会の拡大に向け体制を整えます。併せて家事援助事業を推進します。
- ・お仕事紹介カードの活用を図り、就業開拓を促進します。
- ・生活環境の保全、安全・安心な街づくりへつながる空き家管理の受注に努めます。
- ・繁忙期に就業機会の損失が生じている、植木・草刈り・草取り等の業務については、会員及び職群班の充実を図り、顧客の要望に応えることのできる体制づくりを進めます。

(3) 組織の充実と活性化

- ・会員相互の親睦交流を促進します。
- ・会員のレベルアップのため、清掃講習会、接遇講習会、調理講習会、「写経」講習会を行います。
- ・技能群を希望する会員、及び市民の技能・技術習得を目的として、植木剪定や、刈払機講習会を実施し、後継者の育成を図ります。

(4) 安全適正就業の推進

安全就業と、適正就業は車の両輪であり、どちらかが欠けてもセンター事業の円滑な運営ができません。安全・安心な就業のできる環境づくりを、会員、事務局一体となって作り上げてまいります。

・安全就業の徹底

- ・毎月5日の「安全の日」に安全旗を事務所に掲揚し、安全意識の向上に努めます。
- ・安全第一の就業を徹底し、事故ゼロを目指します。
- ・「安全講習会」等を実施し、会員の安全意識の高揚を図ります。
- ・安全委員会を開催し、就業現場の安全巡回パトロールを実施し、事故発生の場合、事故分析を行い、善後策及び安全対策の強化を進めます。
- ・会員の健康維持、知識向上のため、健康に関する講座を実施します。
- ・健康診断の受診を推進し、健康意識の向上に努めます。

・適正就業の推進

- ・公益社団法人として、法令等を遵守した適正就業を強化し、安心して就業できる環境づくりを推進いたします。
- ・臨時的かつ、短期的、またはその他の軽易な業務の原点に立ち返り、就業及び契約の適正化を図ります。
- ・請負契約の内容の点検、契約書や仕様書の整備について、自主点検表の活用も踏まえて、適正就業への改善に取り組みます。
- ・ローテーション就業や、ワークシェアリングの徹底を図ります。
- ・多様化する就業形態に応じた、適正就業の推進を図ります。

(5) 地域貢献活動

- ・社会奉仕活動を通じて、高齢者の健康・生きがい・社会参加の推進を図ります。
- ・学校美化奉仕活動等を行います。
- ・市民向けのフレイル予防教室を行います。
- ・市広報等への掲載や、あげお産業祭等のイベント等に積極的に参加し、多くの市民にセンター事業のPRを行い、普及啓発に努めます。

(6) 財政基盤の確立、運営体制の強化

- ・重点事業に事業費を重点配分します。
- ・引き続き補助金の確保に努めます。
- ・公益社団法人としての機能・体制を維持・強化するため、職員の適正な異動や配置、組織改革を実施し、健全な事業運営を目指します。

(7) 一般労働者派遣事業、有料職業紹介事業の推進

- ・地域社会の多様なニーズへの柔軟な対応、及び適正な就業環境の推進の観点から、一般労働者派遣及び有料職業紹介に令和元年度も引き続き積極的に取り組みます。
- ・請負・委任になじまない仕事、また雇用と受け取られかねない就業については、発注者に説明をし、労働者派遣事業での契約、及び就業形態の一層の変更を進めます。
- ・請負契約と派遣契約の、メリットとデメリットをしっかりと説明し、就業機会の増加に努めます。